

## すきむら日本のふるさと大自然探訪の道

6.5km 1時間38分コース・中級  
標高差60m

消費カロリー306kcal  
(消費カロリー：体重60kgの人が平常歩時速4kmで歩いた場合)

須木の代表的観光地である「すきむらんど」とその周辺にある観光施設など山々と滝、湖など大自然とマッチングした風景をめぐるコースとなっています。周辺には、美しい川や田畑などが広がっており、その光景は、日本のふるさとを思い起こさせてくれます。

2

すきむら日本のふるさと大自然探訪の道



**4 かるかや**  
原風景を思わせる茅葺き屋根の古民家です。食事処では、いのしし・川魚・山菜などの地元の食材や旬の食材を使った料理を古民家ならではのゆったりとした空間で楽しめます。宿泊所は、大きな梁や囲炉裏、自在鉤など、懐かしい民家の姿を残し、「和」の雰囲気堪能できます。



**2 ままこ滝**  
高さ40.6m、幅18m、滝壺の深さ22mの滝で、水しぶきをあげて落下するその姿は、神秘的かつとても美しく雄大で、県の指定名勝となっています。子どもを滝壺に突き落とそうとした継母がその弾みでともに落ちてしまったという悲話から「ままこ滝」とよばれるようになりました。



歴史スポット

**7 須木城址**  
年数は不明ですが、1339年(延元4年)には築城されていたとの記録がある城です。伊東氏・島津氏の城として須木地区を守っていた歴史の長い城で、1615年(元和元年)の一國一城令により廃城されましたが、当時の石垣は現存しており、現在もその歴史を思い起こさせてくれます。



いち押しスポット

**8 ままこ滝展望所**  
ままこ滝を間近に見ることのできる展望所で平成27年に整備されました。近くで見るとままこ滝は圧巻であり、また、滝から流れ落ちる轟音とあわせ、自然の雄大さをより感じさせてくれます。

2

すきむら日本のふるさと大自然探訪の道

